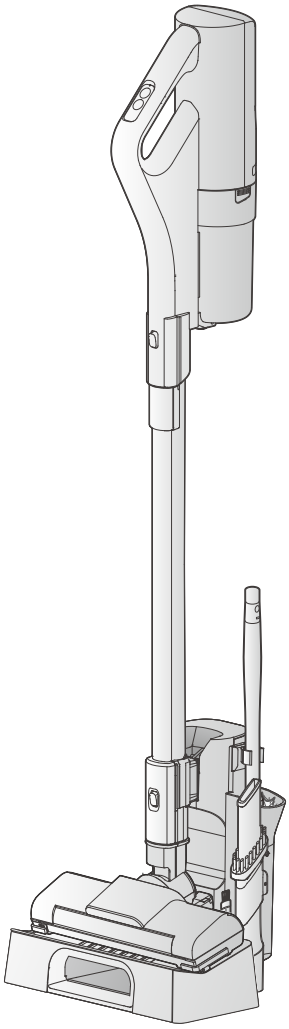
取扱説明書（WEB）

充電式サイクロンスティッククリーナー

型番：SCD-R5P［室内・家庭用］



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
  無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- **ご使用の前に「安全上の注意 P7」を必ずお読みください。**
- WEB マニュアルの使いかたは、「WEB マニュアルの使いかた P2」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

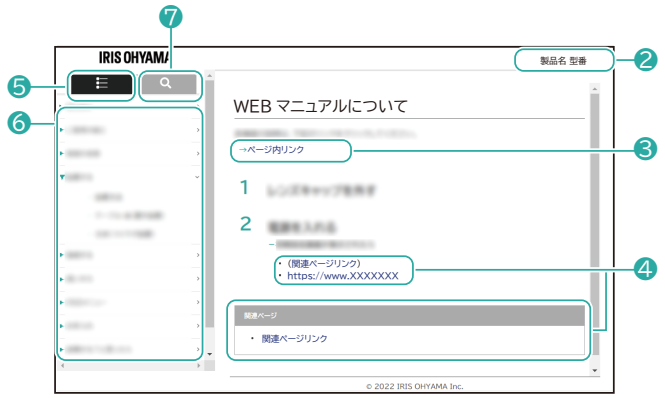
当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
・Microsoft Edge ブラウザ（最新版）
・Google Chrome ブラウザ（最新版）

－WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



❶ メニュー一覧/検索 切替ボタン（スマートフォンのみ）

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

❷ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

❸ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

❹ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

❺ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

❻ メニューリスト

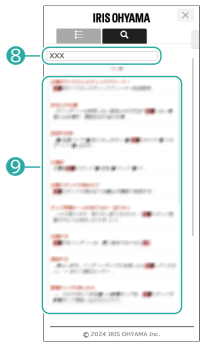
メニュー一覧を表示させます。

❼ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

－検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に. 7

安全上の注意. 7

使用上の注意. 12

確認と準備. 13

各部の名称. 13

付属品. 18

クリーナーの組み立て. 21

充電スタンドの組み立て・付属品の収納. 24

モップ帯電ケースの取り付け・取り外し. 26

充電する. 28

使いかた. 31

掃除する. 31

付属品を使って掃除する. 33

静電モップの使いかた. 34

ごみを捨てる. 36

ごみ捨て. 36

お手入れ. 39

お手入れの時期・方法. 39

1 週間に 1 回程度. 40

1 か月に 1 回程度. 41

故障かな？と思ったら 48

吸引力について 48

電源・充電について 50

その他について 52

その他の情報 53

廃棄について 53

仕様 54

別売品・消耗部品について 55

保証とアフターサービス 56

保証規定 57

お問い合わせ 58

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この**「安全上の注意」**をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ 危険 P7

→ 警告 P8

→ 注意 P10

図記号の意味

注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。

バッテリーについての注意

	・**電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う** 目に傷害が発生するおそれがあります。 洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
分解禁止	・**バッテリーを分解しない** 発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。
	・**内蔵以外のバッテリーは使用しない** ・**指定以外の方法で充電しない** ・**高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない** ・**本製品を火に投げ入れたり、加熱したりしない** ・**本製品を高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない** ・**本製品を水につけない** 発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

プラグを抜く

- **異常・故障時には直ちに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜く**
  発煙・火災・感電のおそれがあります。
  〔異常の例〕
  - 異常な音やにおいがする
  - 充電アダプターが異常に熱くなる

  ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P58(電話をかける)へお問い合わせください。

分解禁止

- **分解・修理・改造をしない**
  火災・感電・けがの原因になります。
  修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P58(電話をかける)へお問い合わせください。

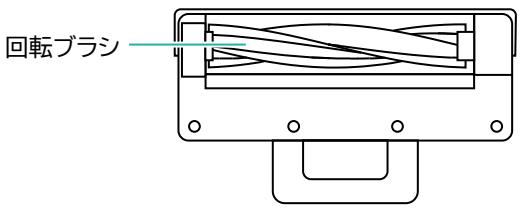
- **スプレーをかけたり、吸わせたりしない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)**



- **引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、可燃性のものを吸わせない**
- **油煙や湯気を吸わせない**
- **カーペット用洗浄剤など、泡状・液状のものを吸わせない**
- **可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない**
  吸い込むと火災の原因になります。

接触禁止

- **フロアヘッドの回転ブラシに触れない**
  巻き込まれてけがの原因になります。特に、小さな子どものいる近くではクリーナーを使用しないでください。



※イラストはイメージです。

充電アダプターについての注意

	・**充電アダプターのプラグのほこりは定期的に取る** ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 ・**充電アダプターのプラグはコンセントの奥まで確実に差し込む** ショートによる火災・感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	・**ぬれた手で充電アダプターの抜き差しをしない** 感電・やけど・けがの原因になります。
	・**充電アダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない** ショートによる火災・感電の原因になります。 ・**交流 100V 以外では使わない** 火災・感電の原因になります。 ・**乳幼児に充電アダプターを触れさせない** けがや感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	・**雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない** ・**本体や充電アダプターを水につけたり、水をかけたりしない** 火災・感電の原因になります。

バッテリーについての注意

	・**電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける** 引火するおそれがあります。 ・**電解液が皮膚や衣服についたときは、すぐに洗い流す** 皮膚炎や衣服の損傷の原因になります。
	・**電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない** 発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

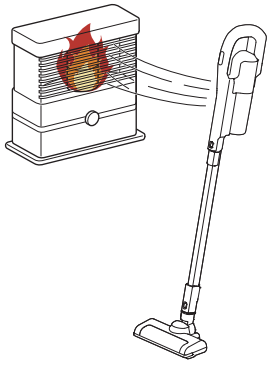
- **掃除以外の用途に使用しない**
  異常動作・火災の原因になります。
- **業務など家庭用以外で使用しない**
  本製品は家庭用として設計されています。
  業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。

- **運転中にダストカップを取り外さない**
  事故の原因になります。

- **吸い込み口がふさがれたまま運転を続けない**
- **排気口をふさがない**
  過熱による変形・故障・火災の原因になります。

火気禁止

- **火気・暖房機器などに近づけない**
  吹き出す風で暖房機器の炎が大きくなり火災などの原因になります。



※イラストはイメージです。

- **乗ったり、寄りかかったりしない**
- **幼児の手の届く範囲では使用しない**
- **子どもに遊ばせない**
  けがの原因になります。
- **屋外では使用しない**
  故障してショートや火災の原因になります。

プラグを抜く

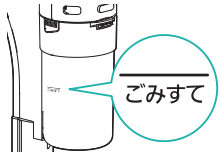
- **充電アダプターを抜くときは、充電コードを持たずに必ず充電アダプター本体を持って引き抜く**
  充電コードが破損し、火災・感電の原因になります。

	・ **使用後は、必ず充電アダプターをコンセントから抜く** 火災・感電の原因になります。

使用上の注意

- **次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。**
  - 水や液体、ぬれたごみなど
  - 多量の粉（消火器の消火剤など）
  - 針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど
  - 多量の砂、小石など
  - ペットのふんなどが付着したもの
  - 多量のごみ
  - 大きなごみ
  - ビニール袋やストッキングなど内部に詰まりやすいもの

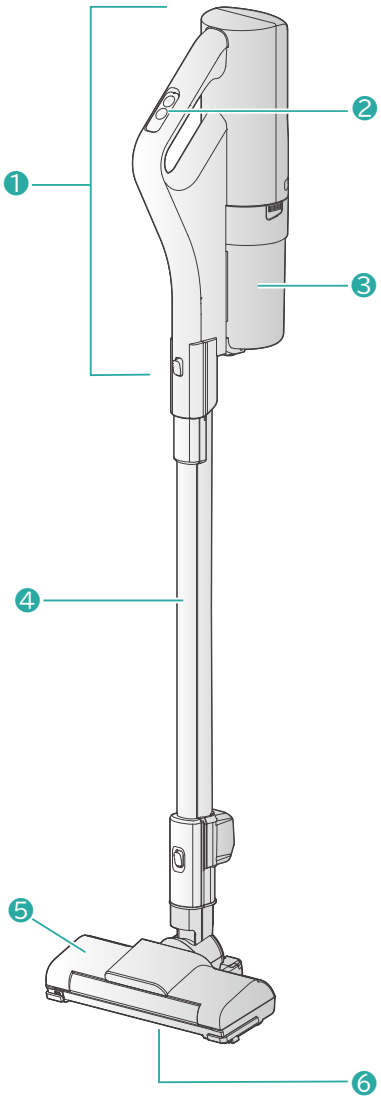
- **ダストカップのごみは、ごみすてライン（目安）を超える前に捨ててください。**
  ごみはためずに、掃除のたびに捨ててください。



- **本製品は防磁設計ではありません。本製品の近くに時計や磁気カード（クレジットカード）など磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。**

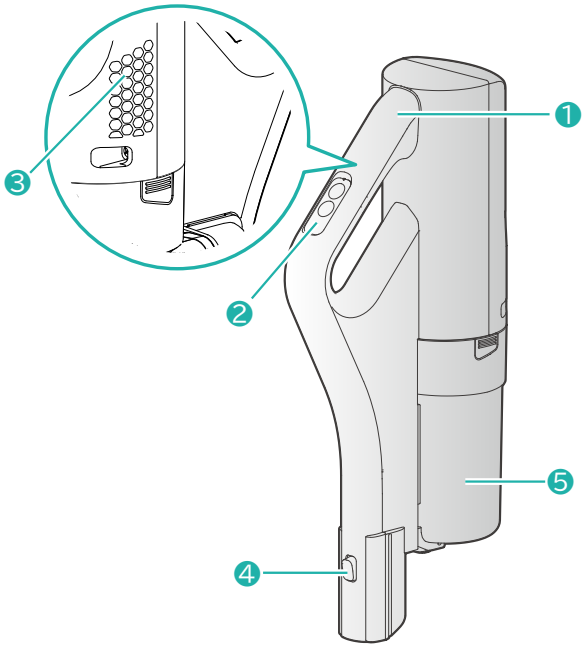
確認と準備

各部の名称



各部の名称	
❶	本体 P14
❷	操作パネル P15
❸	ダストカップ P16
❹	延長パイプ P17
❺	フロアヘッド P17
❻	フロアヘッド底面 P17

ー本体



❶ ハンドル

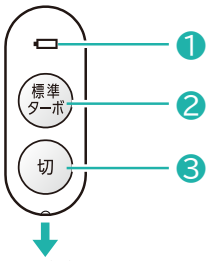
❷ 操作パネル

❸ 排気口

❹ 取り外しボタン

❺ ダストカップ

ー操作パネル

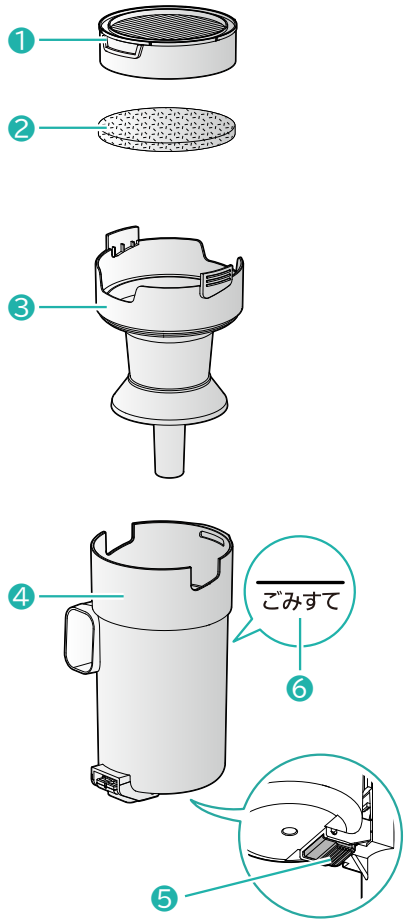


❶ バッテリーランプ

❷ 標準／ターボモードボタン

❸ 切ボタン

ーダストカップ



❶ 排気フィルター

❷ スポンジフィルター

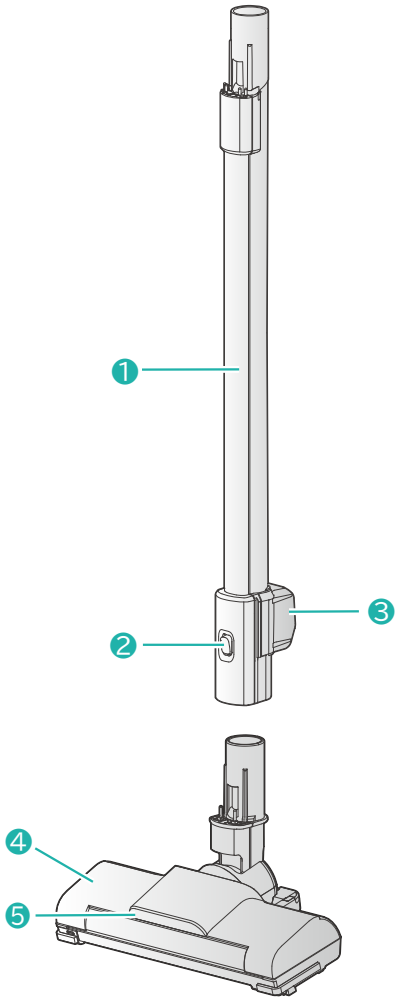
❸ サイクロンユニット

❹ ダストカップケース

❺ ダストカップ取り外しボタン

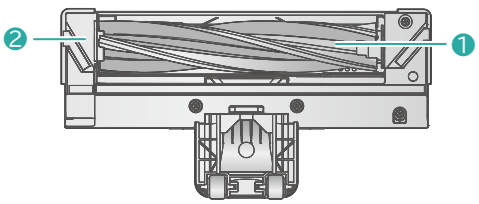
❻ ごみすてライン

ー 延長パイプ・フロアヘッド



❶ 延長パイプ
❷ 取り外しボタン
❸ 充電コネクタ
❹ フロアヘッド
❺ LED ライト

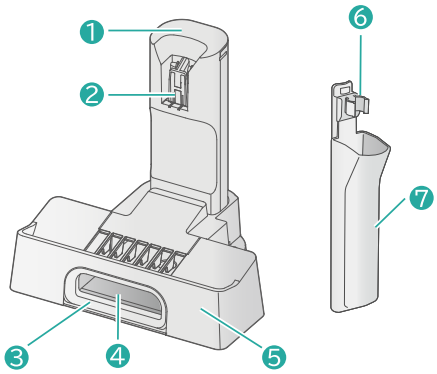
ーフロアヘッド底面



❶ 回転ブラシ
❷ ブラシカバー

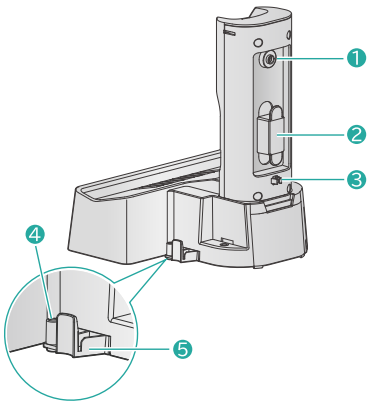
付属品

充電スタンド



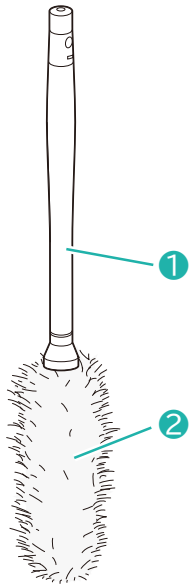
❶ 支柱
❷ フック
❸ 静電モップ用吸い込み口
❹ 除電プレート
❺ ベース
❻ クリップ
❼ モップ帯電ケース

充電スタンド背面



❶ 充電ジャック
❷ コードホルダー
❸ コードクリップ
❹ クリーニングブラシホルダー
❺ アタッチメントホルダー

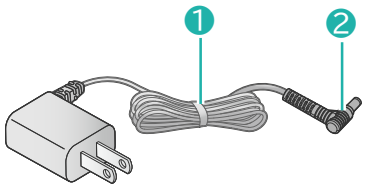
静電モップ



❶ ハンドル

❷ モップ部

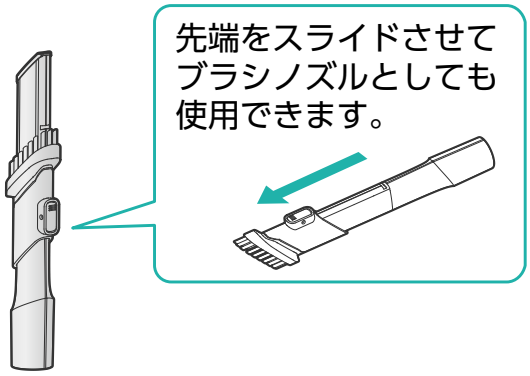
充電アダプター



❶ 充電コード

❷ 充電プラグ

すき間ノズル



クリーニングブラシ

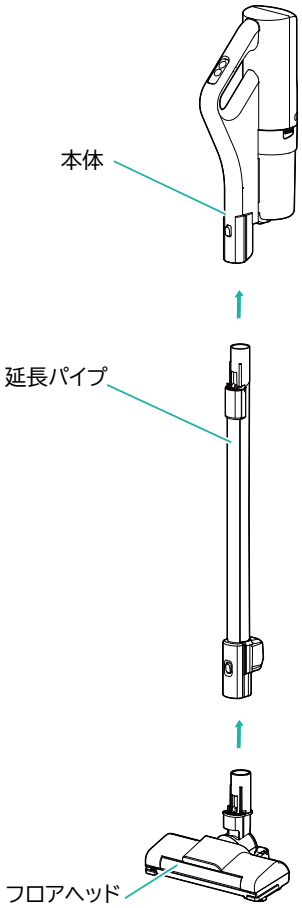


クリーナーの組み立て

本製品は、本体または延長パイプにフロアヘッドまたはアタッチメントを用途に応じて組み合わせて使用することができます。

－スティッククリーナーとして使用するとき

延長パイプとフロアヘッドをカチッと音がするまで本体に差し込みます。



組み立てた後は、滑り止めゴムを使用して壁に立てかけるか、充電スタンドを使用して立てかけてください。

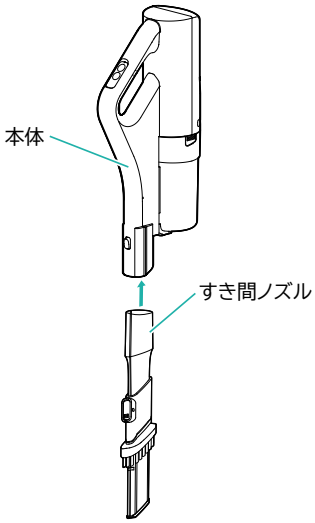
※ 滑り止めゴムを使用して壁に立てかける場合、弱い振動でも倒れることがあります。

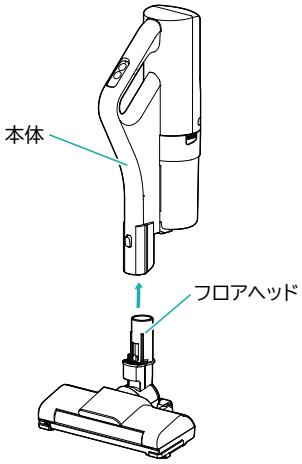
長時間立てかけるときは、充電スタンドを使用して立てかけてください。

－ハンディクリーナーとして使用するとき

延長パイプを取り外して、ハンディクリーナーとして使用することもできます。

付属のアタッチメントを直接差し込みます。



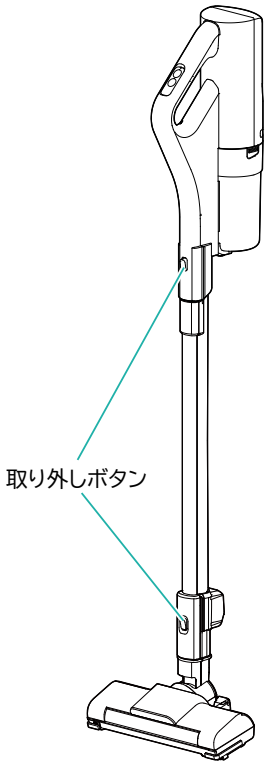


お願い

・ 組み立てた後は、倒れないように横に寝かせて置いてください。

－延長パイプ・フロアヘッドの取り外しかた

取り外しボタンを押しながら引き抜きます。



充電スタンドの組み立て・付属品の収納

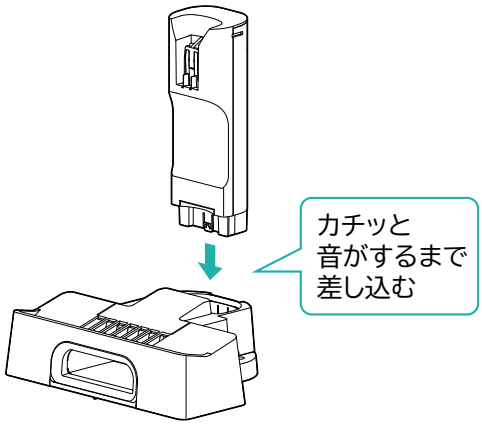
注意

- **必ず壁際で使用する**
- **カーペットの上など不安定な場所に置かない**
- **フローリングなど、かたい安定した床の上に置く**
  万一人がぶつかって倒れたりした場合は、けがや周囲の物品を破損する原因になります。

1

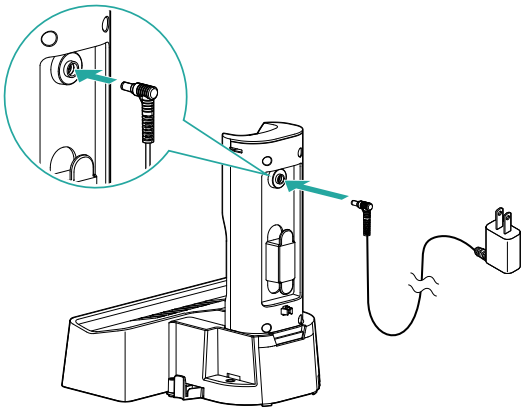
組み立てる

- ベースの差し込み穴に、支柱をしっかり差し込んでください。



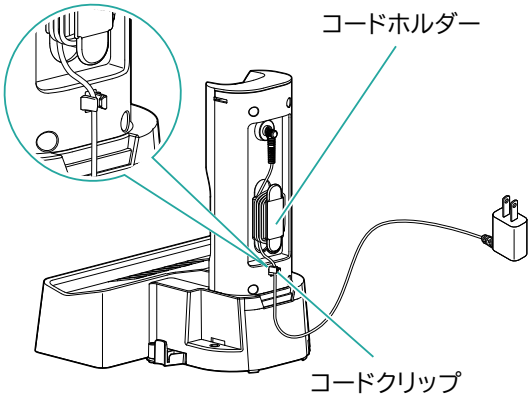
2

充電アダプターの充電プラグを、充電スタンド背面の充電ジャックに差し込む



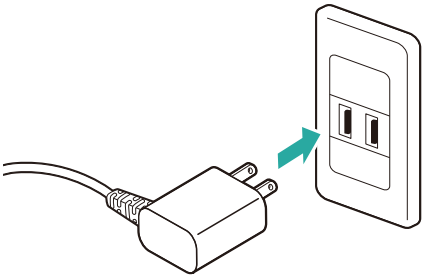
3

余分な充電コードを充電スタンド背面のコードホルダーに巻き、最後にコードクリップに挟む



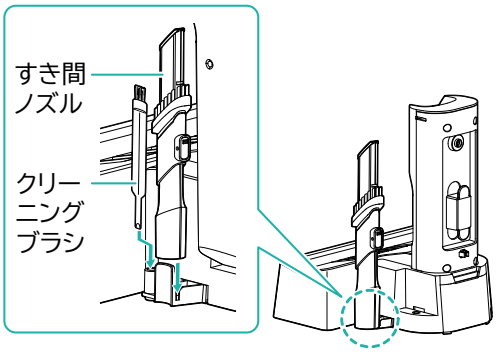
4

充電アダプターをコンセントに差し込む



ー アタッチメント・付属品を収納する

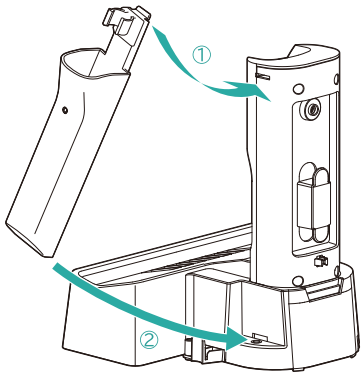
すき間ノズル、クリーニングブラシは、充電スタンドに差し込んでおくことができます。



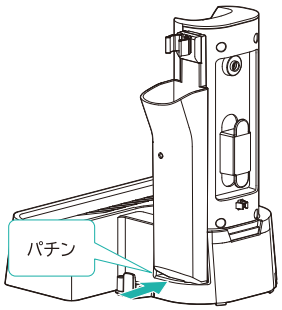
モップ帯電ケースの取り付け・取り外し

取り付けかた

1 充電スタンドの支柱の穴につめを引っかける



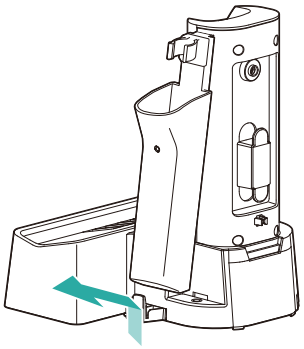
2 パチンと鳴るまで押し込む



取り外しかた

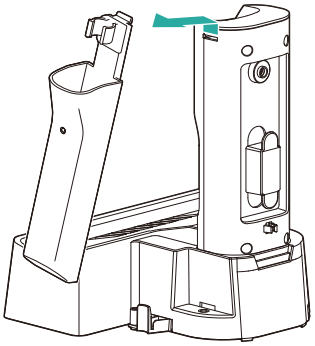
1

下側を上に押しながら手前に引く



2

フックからケースを取り外す



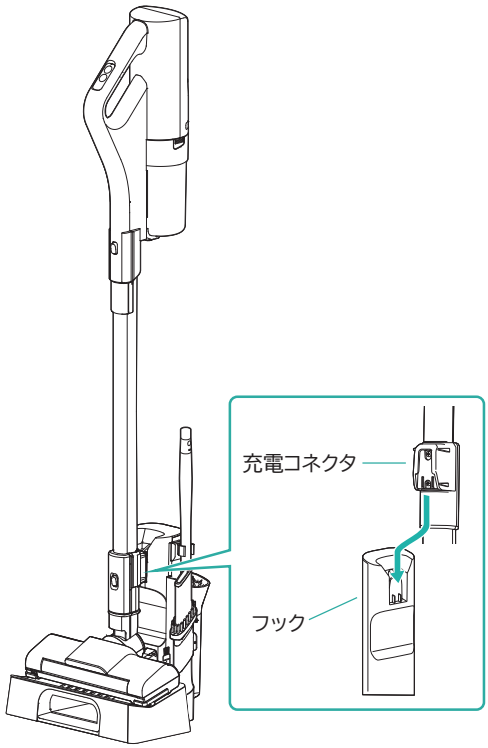
充電する

お願い

- バッテリーは、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。
  充電完了までにかかる時間は、約 4 時間です。

1

延長パイプの充電コネクタが充電スタンドのフックに確実にかかるように、充電スタンドにクリーナーを立てかける

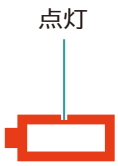


お願い

- **必ず運転を停止してから充電してください。**
- **延長パイプの充電コネクタが、充電スタンドのフックに確実にかかっていることを確認してください。**

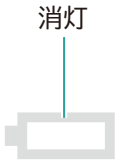
2

バッテリーランプが点灯し、充電が開始される



3

充電が完了すると、バッテリーランプが消灯する



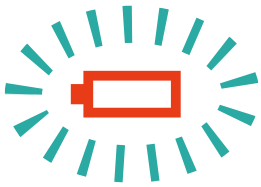
バッテリーについて

- 充電中に、バッテリーや充電アダプターが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電時間・使用時間は、温度や使用状況により変化します。
- 充電は、室温 5～35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- 長期間（10 日以上）充電せずに放置したときは、必ず充電してから使用してください。

―バッテリー残量について

- バッテリー残量が少なくなると、バッテリーランプが点滅しておしらせします。

点滅



バッテリーランプ	バッテリー残量
ゆっくり点滅	少ない
ゆっくり点滅後、消灯	残量なし

- バッテリーランプが点滅したら充電してください。

使いかた

掃除する

1

ボタンを押して運転モードを選ぶ

－標準・ターボモード

標準・ターボモードボタンを押すと、**標準**モードで運転を開始します。ボタンを再度押すと、**ターボ**モードに切り替わって運転します。

- ＜標準モード＞
  通常の掃除に使用します。
- ＜ターボモード＞
  じゅうたんなど強い吸引力で掃除したいときに使用します。



- ボタンを押すたびに、次のようにモードが切り替わります。
  → 標準 → ターボ →

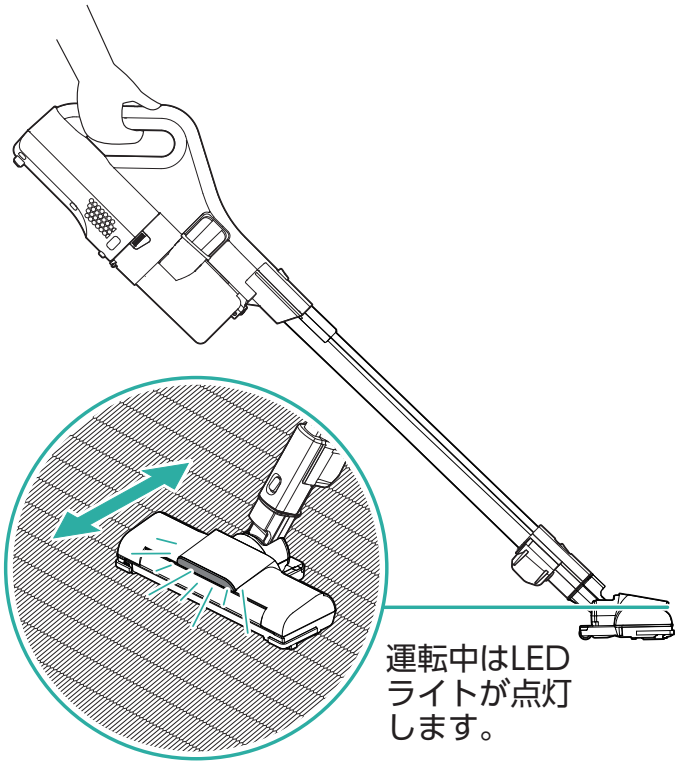
※ カーペット・寝具などで使用した場合、遊び毛や内部にたまったハウスダストを感知するため、連続して吸引力を強くして運転することがあります。

2

掃除する

- フロアヘッドを使用して、前後にゆっくりと動かしながらごみを吸い取ってください。
- たたみを掃除するときは、たたみの目に沿ってフロアヘッドを動かしてください。

・運転中はフロアヘッドの LED ライトが点灯します。



3

掃除が終了したら、切ボタンを押す

・運転が停止します。

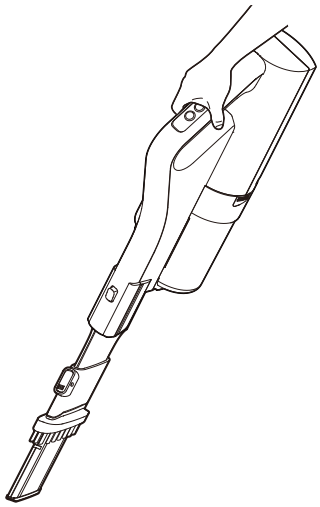
・バッテリーランプが点滅したら充電してください。



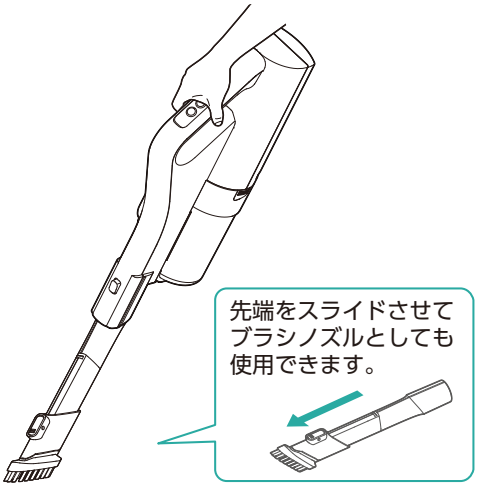
付属品を使って掃除する

すき間ノズル

- せまいすき間やサッシなどのお掃除に便利です。



- 先端をスライドさせてブラシノズルとしても使用できます。



関連ページ

- 掃除する P31

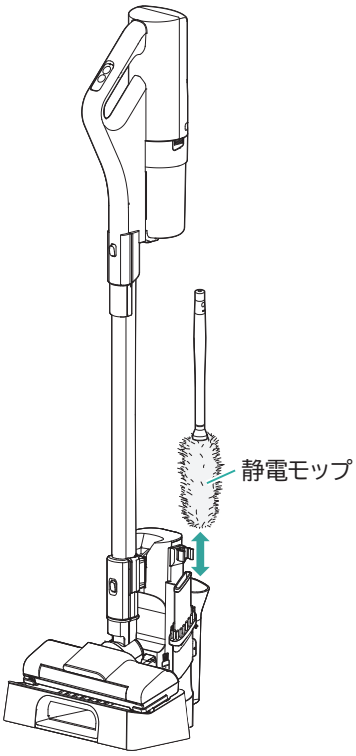
静電モップの使いかた

静電モップは、モップ帯電ケースに抜き差しすることで帯電して、効率よくごみやほこりを吸着することができます。
ごみやほこりを吸着した静電モップを、充電スタンドの静電モップ用吸い込み口に入れて前後に動かすと静電気を除去しながら、静電モップについたごみ・ほこりをクリーナーで吸い取ることができます。

1

静電モップで掃除する

- モップ帯電ケースから静電モップを取り外して使用してください。
- 静電モップは、クリーナーでは届きにくい棚の上などを掃除するのに適しています。
- 静電モップは、モップ帯電ケースに抜き差しすることで帯電して、効率よくごみやほこりを吸着することができます。



2

クリーナーを充電スタンドに立てかけ、標準・ターボモードボタンを押す

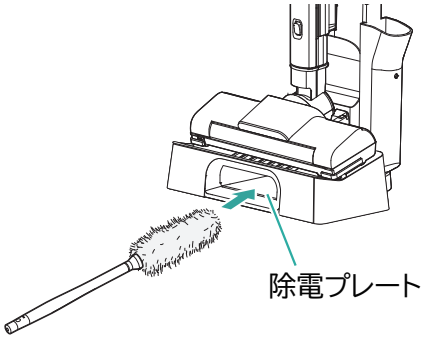


※ ごみが取れにくいときは、**ターボ**モードを選んでください。

3

充電スタンドの静電モップ用吸い込み口に静電モップを差し込み、ごみを吸い取る

- 静電モップを前後に動かすと、除電プレートで静電気を除去しながら、静電モップの汚れを吸い取ることができます。



※ 静電モップの掃除は、バッテリーの充電が残っている状態で行ってください。

4

クリーナーの電源を切る

・ **切**ボタンを押してください。



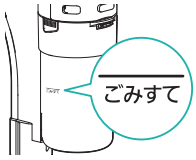
ごみを捨てる

ごみ捨て

注意

- **ごみ捨ては、必ず電源を切り運転を停止させてから行ってください。**
- **運転中はダストカップを取り外さないでください。**

- ダストカップのごみは、**ごみすて**ライン(目安)を超える前に捨ててください。



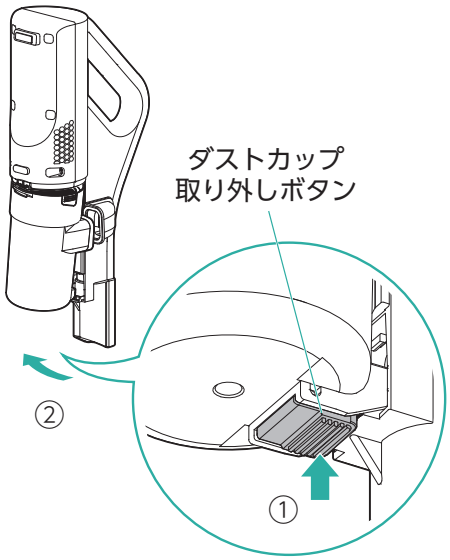
- ごみはためずに、掃除のたびに捨ててください。

1

ダストカップを本体から取り外す

① ダストカップ底の取り外しボタンを押してロックを外します。

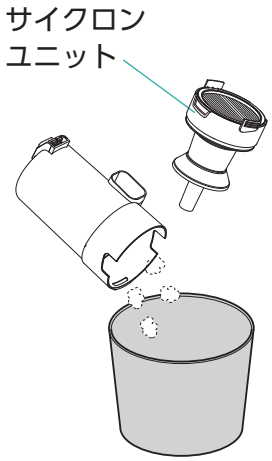
② ダストカップを手前に引いて取り外します。



※ ダストカップ取り外しボタンを押さずに無理に取り外すと、破損の原因になります。

ごみを捨てる

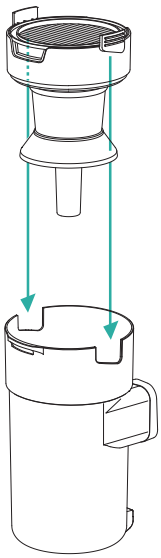
- サイクロンユニットを上に引いて取り外し、ごみを捨てます。



※ ごみが飛び散らないように、必ずごみ箱の上で行ってください。

2

- ごみ捨て後、サイクロンユニットを取り付けてください。

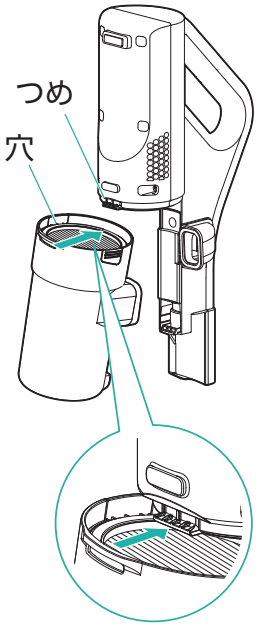


※ サイクロンユニットの凸部をダストカップケースの切り欠きに合わせて、まっすぐ奥までしっかり取り付けてください。

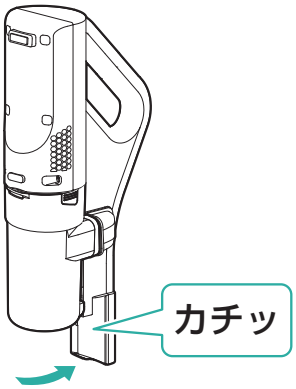
3

ダストカップを本体に取り付ける

① ダストカップ上側の穴に、本体のつめを差し込みます。



② ダストカップを、カチッと鳴るまで押し込みます。



※ 確実にダストカップを押し込んでください。

注意

- フィルター類を忘れずに取り付けてください。ごみが内部に侵入し、発火・発煙のおそれがあります。

お手入れ

お手入れの時期・方法

お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
1 週間に 1 回程度 P40	本体、延長パイプ、フロアヘッド、付属品 P40	汚れの拭き取り
1 か月に 1 回程度 P41	ダストカップ P41	水洗い
	回転ブラシ P46	水洗い、ごみつまり除去
	静電モップ・モップ帯電ケース P	水洗い
	本体風路・延長パイプ P45	ごみつまり除去
	フロアヘッド P45	ごみつまり除去

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。

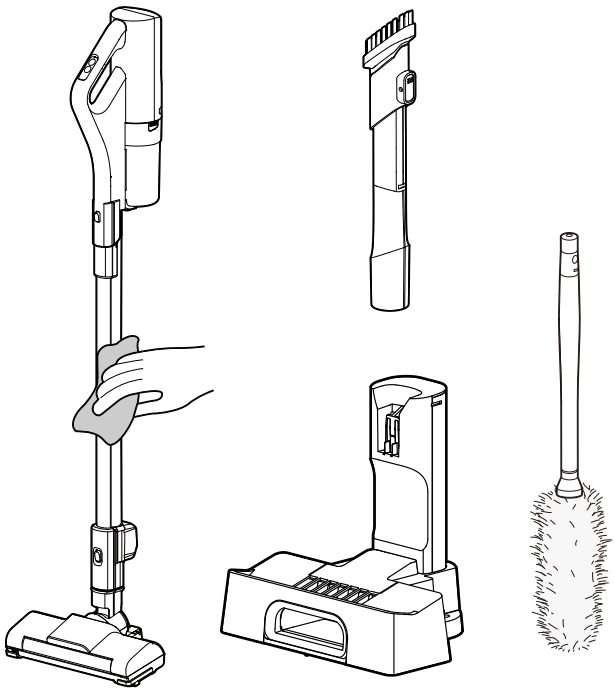
注意

- お手入れは、必ず運転を停止し、本体を充電スタンドから外して行ってください。
- 本体・充電スタンド・充電アダプターには、水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- 化学ぞうきんは使用しないでください。
- 吸引力低下や故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。

1 週間に 1 回程度

－本体・延長パイプ・フロアヘッド・付属品

よく絞ったやわらかい布で本体・延長パイプ・フロアヘッドの外側、充電スタンド、すき間ノズル、静電モップハンドルなどを拭いてください。



1 か月に 1 回程度

→ダストカップ P41
→本体風路・延長パイプ P45
→フロアヘッド P45
→回転ブラシ P46
→静電モップ・モップ帯電ケース P

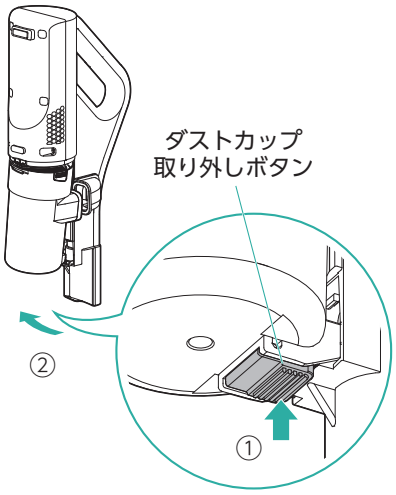
ーダストカップ

1

ダストカップを本体から取り外す

① ダストカップ底の取り外しボタンを押してロックを外します。

② ダストカップを手前に引いて取り外します。

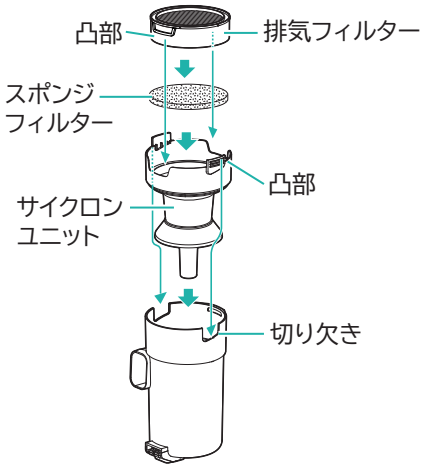


※ ダストカップ取り外しボタンを押さずに無理に取り外すと、破損の原因になります。

※ ダストカップにごみが入っていたら、捨ててください。

2

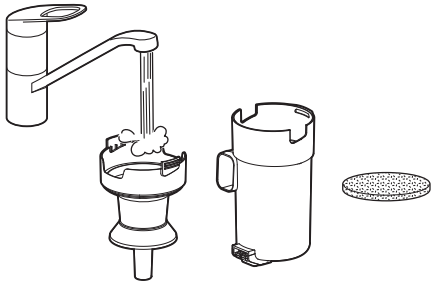
サイクロンユニット・排気フィルター・スポンジフィルターを取り外す



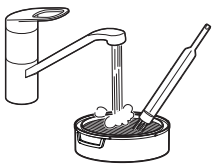
3

ごみを落とし、水洗いする

- サイクロンユニット・ダストカップケース・スポンジフィルターは、軽くはたいてごみを落とした後、水洗いしてください。



- 排気フィルターはごみをはたき落とした後、クリーニングブラシを使って水洗いしてください。
- クリーニングブラシは、排気フィルターの谷に沿って動かし、お手入れしてください。
  ※ クリーニングブラシを強く押し付けてこすらないでください。排気フィルターが破れるおそれがあります。

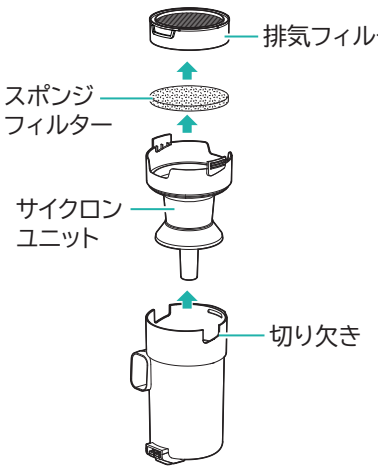


- 水洗いした後、よく水を切り、風通しの良い場所に約 24 時間置き、十分に乾かしてください。水分が残っていると、吸い込まれてモーターの故障または異臭の原因になります。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。変形や故障の原因になります。

4

逆の手順でダストカップを組み立てる

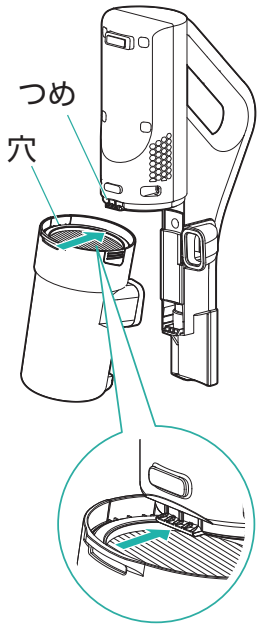
- スポンジフィルターをサイクロンユニット中央のくぼみに入れてから、排気フィルターをサイクロンユニットに取り付け、サイクロンユニットをダストカップケースに取り付けます。



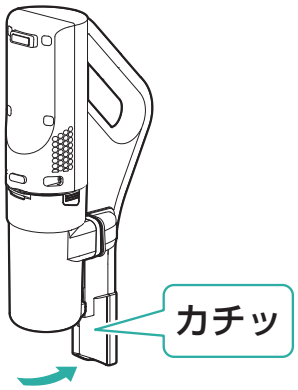
5

ダストカップを本体に取り付ける

1. ダストカップ上側の穴に、本体のつめを差し込みます。



2. ダストカップを、カチッと鳴るまで押し込みます。

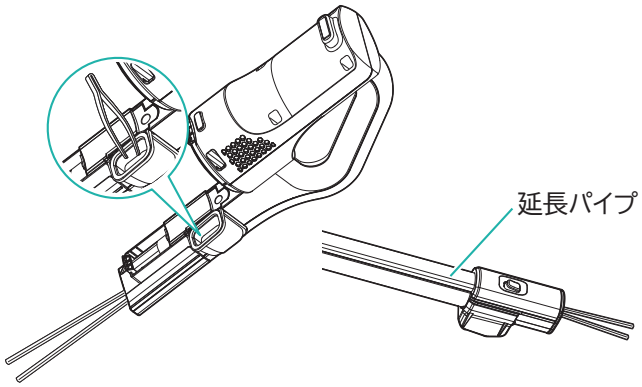


※ 確実にダストカップを押し込んでください。

－本体風路・延長パイプ

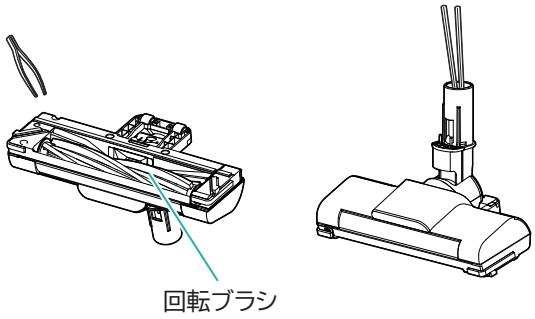
本体風路・延長パイプ内部にごみがつまると、吸引力が低下します。

定期的に点検して、ごみがつまっていたら、ピンセットや割りばしなどで取り除いてください。



－フロアヘッド

- フロアヘッドの吸い込み口にごみがつまったら、ピンセットや割りばしなどで取り除いてください。
- フロアヘッドの内部にごみがつまると、吸引力が低下します。定期的に点検して、ごみがつまっていたら、ピンセットや割りばしなどで取り除いてください。



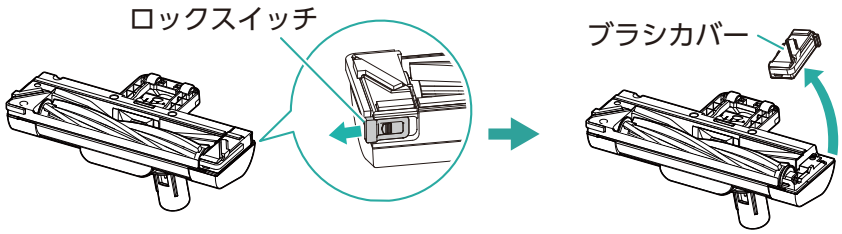
ー回転ブラシ

回転ブラシの取り外しかた

1

ブラシカバーを取り外す

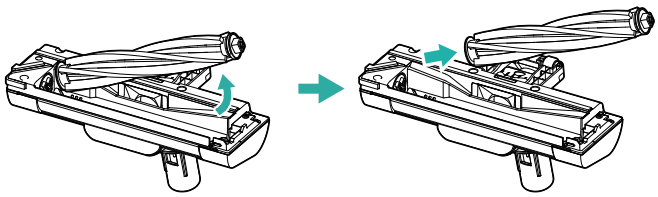
・ ブラシカバーのつめを押し下げて手前に引き、ブラシカバーを取り外します。



2

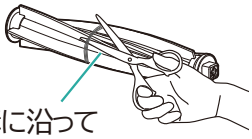
回転ブラシを取り外す

・ 回転ブラシを持ち上げて外します。

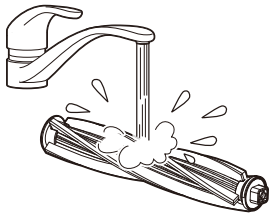


回転ブラシを水洗いする

・ 回転ブラシに巻き付いた髪の毛などは、ピンセットを使って取り除いてください。
絡まったごみなどは、ブラシの溝に沿ってはさみで切り、取り除いてください。

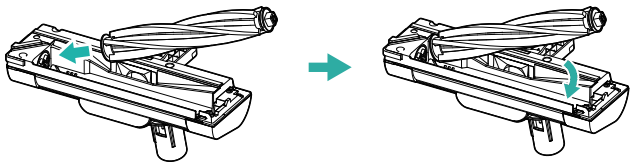


・ 水洗いした後、よく水を切り、風通しの良い場所に約 24 時間置き、十分に乾かしてください。水分が残っていると、故障の原因になります。



回転ブラシの取り付けかた

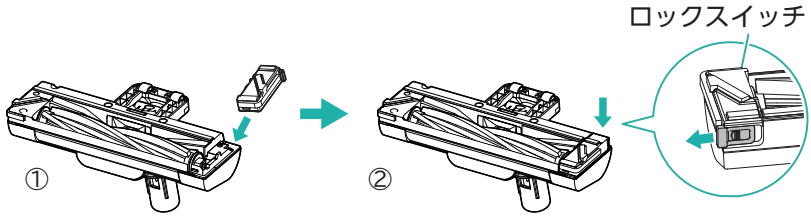
1 回転ブラシを取り付ける



2 ブラシカバーを取り付ける

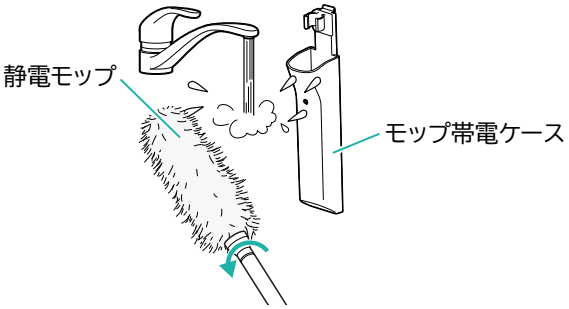
①ブラシカバーのつめをフロアヘッドの前端内側に引っかけます。

②カチッと音がするまで押し込んでブラシカバーを取り付けます。



－静電モップ・モップ帯電ケース

- モップ帯電ケースを水洗いし、よく水を切り、よく乾かしてください。
- 静電モップは、ハンドルを取り外し、モップ部を水洗いして、よく水を切り、よく乾かしてください。



※ ハンドルを取り外すには、ハンドルを回して取り外してください。

お手入れをしても吸引力が弱い場合は、別売品のフィルターセット P55 をお買い求めください。

故障かな？と思ったら

吸引力について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては、「クリーナーに関するよくあるお問い合わせ」でもご確認いただけます。

－吸引力が弱い

→バッテリーの残量が少なくなっていませんか？

本機を充電スタンドに立てかけ、充電してください。(→充電する P28)

→フィルターを水洗いした際の水分が残っていませんか？

フィルターを水洗いした後、よく水を切り、風通しの良い場所に約 24 時間置いて十分に乾燥させてください。(→お手入れ 1 か月に 1 回程度 P42)

→ダストカップがきちんと取り付けられていますか？

ダストカップをきちんと取り付けてください。(→ごみ捨て P36、お手入れ 1 か月に 1 回程度 P41)

－吸引力が弱い、運転音が大きい

→ダストカップにごみがたまっていませんか？

ダストカップのごみを捨ててください。ごみすてライン以上にごみをためないでください。(→ごみ捨て P36)

→排気フィルター・スポンジフィルターが目詰まりしていませんか？

ダストカップを取り外して、排気フィルター・スポンジフィルターのお手入れをしてください。(→お手入れ 1 か月に 1 回程度 P42)

→本体風路・フロアヘッド・延長パイプにごみがつまっていませんか？

つまっているごみをお手入れして取り除いてください。(→お手入れ 1 か月に 1 回程度 P42)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコール P58(電話をかける)へお問い合わせください。



・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ お問い合わせ P58

電源・充電について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては、「クリーナーに関するよくあるお問い合わせ」でもご確認いただけます。

－電源が入らない（動作しない）

→バッテリーが消耗していませんか？

本機を充電スタンドに立てかけ、充電してください。

－充電しても運転時間が短い

→室温が低すぎる場所や高すぎる場所で充電していませんか？

室温が低すぎる場所や高すぎる場所で充電すると、正常に充電できないことがあります。5～35℃の、直射日光の当たらない場所で充電してください。

→バッテリーが寿命に達していませんか？

正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、お買い上げの販売店、またはアイリスコール P58（ 電話をかける）へお問い合わせください。

→高温の場所で使用していませんか？

ダストカップやフィルターが汚れて（目詰まりして）いませんか？

過熱防止のため保護装置がはたらいています。ダストカップ・フィルターのお手入れをしてください。

－充電されない

→充電アダプターをコンセントに確実に差し込んでいますか？

充電アダプターをコンセントに確実に差し込んでください。

→充電ジャックに充電プラグを確実に差し込んでいますか？

充電スタンド背面の充電ジャックに、充電プラグを確実に差し込んでください。

→充電コネクタが充電スタンドのフックに確実に接続されていますか？

クリーナーの充電コネクタが充電スタンドのフックに確実に接続されるようにクリーナーを立てかけてください。

－充電時、バッテリーランプが消えない

→室温・使用時間などにより充電時間が長くなることがあります

5～35℃の、直射日光の当たらない場所で充電してください。

5 時間以上充電してもバッテリーランプが消えない場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコール P58(電話をかける)へご連絡ください。

－充電中、本体や充電アダプターが温かくなる

→充電電流が流れているため、バッテリーや回路が少し発熱します

異常ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコール P58(電話をかける)へお問い合わせください。

警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ お問い合わせ P58

その他について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては、「クリーナーに関するよくあるお問い合わせ」でもご確認いただけます。

－ダストカップが取り付けできない

→ダストカップ上側の穴に、本体のつめが差し込まれていますか？

ダストカップ上側の穴に、本体のつめが確実にかかるようにはめ込んでください。(→ごみ捨て P36)

－回転ブラシが止まる

→回転ブラシにごみが絡み付いていませんか？

回転ブラシのお手入れをしてください。(→お手入れ 1 か月に 1 回程度 P41)

－使用中、本体が温かくなる

→バッテリーやモーターの発熱のため、本体が少し温かくなります

異常ではありません。

－充電スタンドに立てかけてあるのに回転ブラシが回転する

→充電スタンドの上でも回転ブラシは回転します

異常ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコール P58(電話をかける)へお問い合わせください。

警告

- **ご自分で分解・修理・改造はしないでください。**

関連ページ

- お問い合わせ P58

その他の情報

廃棄について

- 製品を廃棄するときは、電池のリサイクルにご協力をお願いいたします。
- 「電池の取り外し方」をご確認のうえ、製品から電池を取り外してください。
- 取り外した電池は、お買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちいただくか、お住まいの自治体にお問い合わせのうえ、自治体のルールに従ってリサイクルをお願いいたします。
- 電池を取り外した本体は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。
  自治体により、回収のルールが異なります。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

仕様

充電電源	入力	AC100V、50/60Hz
	出力	DC13.7V 0.5A
定格電圧		DC10.8 V
集じん容積	ごみすてラインまで	0.15L
	最大容量	0.3L
充電時間		約 4 時間※1
使用温度		5～35℃
連続使用時間※2	標準	約 20 分／約 27 分※3
	ターボ	約 8 分
バッテリー		リチウムイオン 2 次電池
製品質量	本体のみ	0.7kg
	フロアヘッド・延長パイプ含む	1.3kg
付属品		充電アダプター、充電スタンド、静電モップ、すき間ノズル、クリーニングブラシ、モップ帯電ケース

※1 室温・使用時間などにより充電時間が長くなることがあります。

※2 満充電、バッテリー初期温度：20℃の場合。使用状況により異なります。

※3 付属アタッチメント使用時

※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

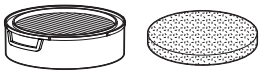
別売品・消耗部品について

別売品・消耗部品についてはお買い上げの販売店またはアイリスプラザでお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、**「検索ボックス」**に**「型番」**を入力して検索してください。

フィルターセット（排気フィルター・スポンジフィルター）

CFTS72



保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
保証書は、「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは保証規定 P57 を参照ください。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または**修理専用コール P58**(電話をかける)にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6 年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または**アイリスコール P58**(電話をかける)にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。

2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。

3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。

4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコール P58
(電話をかける)にお問い合わせください。

5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
   ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
   ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
   ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
   ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
   ⑥ 保証書の提示がない場合
   ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール：0120-311-564（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール：0800-170-7070（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

お客様サポートはこちら

https://www.irisohyama.co.jp/support/

専用パーツはこちら

https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457

製品の最新情報はこちら

https://www.irisohyama.co.jp/